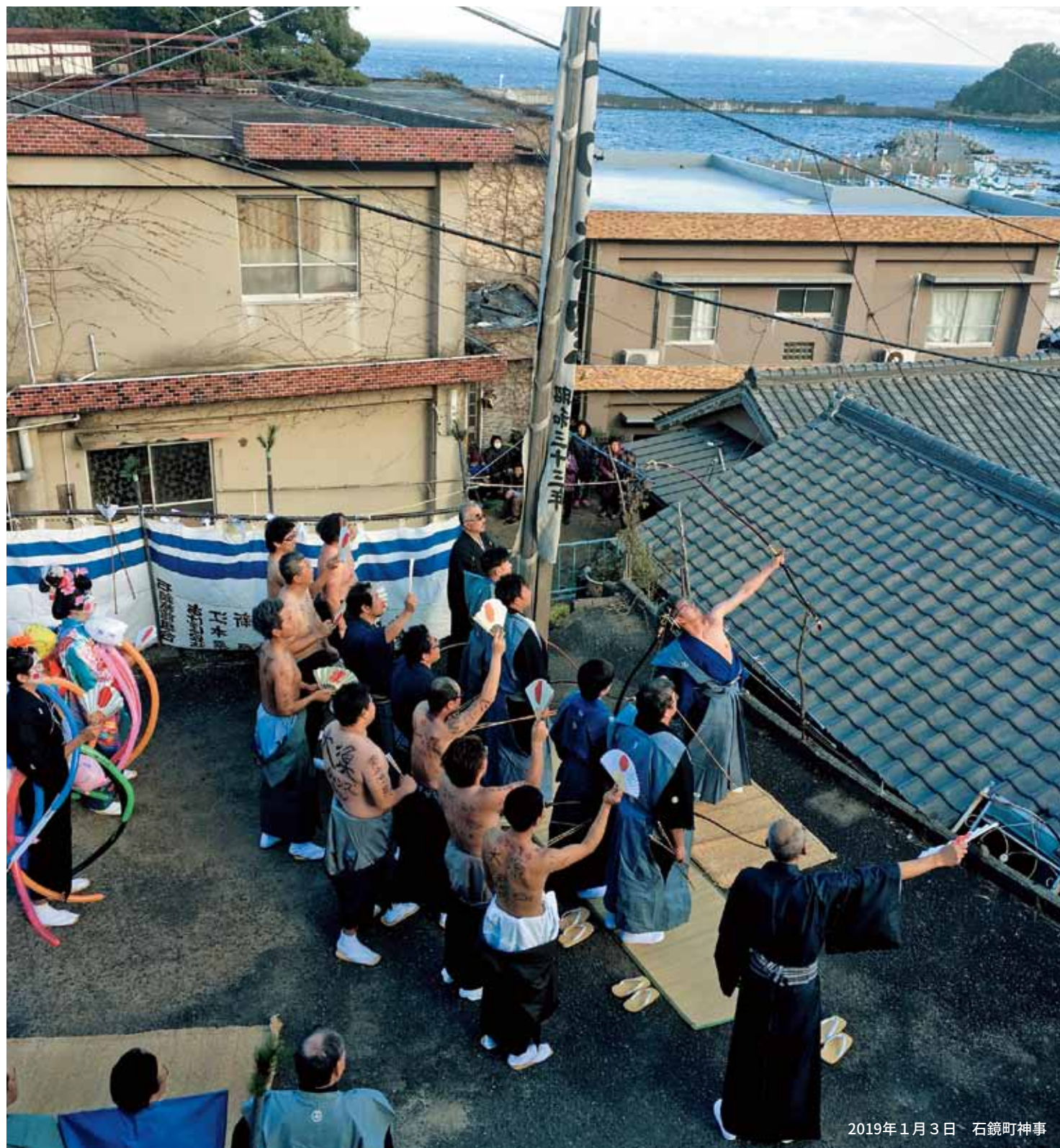


わたしの議会。



2019年1月3日 石鏡町神事

とば市議会だより 目次

常任委員会報告……………	2	教えて! 広報広聴委員長 ……	9~10
議員別表決結果……………	3	TOBAミライトーク……………	11
一般質問……………	4~7	きらり輝く人達……………	12
委員会行政視察……………	8		

平成30年度鳥羽市一般会計補正予算（第5号）ほか、鳥羽市給与条例の一部改正についてなど、議案12件と発議1件、請願1件を審議しました。

常任委員会報告

●各常任委員会に10議案と1請願が付託されました。

総務民生委員会

審査の主な内容は、次のとおりです。

（議案第19号 鳥羽市職員給与条例の一部改正について（人事院勧告及び一般職の職員の給与に関する法律の一部改正に伴い、所要の改正を行う。）
 議案第20号 鳥羽市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について（放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準の一部を改正する省令の施行に伴い、放課後児童支援員の資格要件について、所要の改正を行う。）
 提案理由のとおり可決した。

（請願第7号 三重県立鳥羽高等学校の活性化に関する鳥羽市からの支援の充実を求める請願）

委員から出た意見

●存続に向けた取り組みを、執行部だけでなく、議会も行うべきである。

文教産業委員会

審査の主な内容は、次のとおりです。

（議案第21号 鳥羽市水道事業の布設工事監督者の配置基準及び資格基準並びに水道技術管理者の資格基準に関する条例の一部改正について（学校教育法の一部を改正する法律の施行による水道法の一部改正等に伴い、水道の布設工事監督者及び水道技術管理者の資格要件について、所要の改正を行う。）
 提案理由のとおり可決した。

予算決算委員会

審査の主な内容は、次のとおりです。

（議案第15号 平成30年度鳥羽市定期航路事業特別会計補正予算（第1号））

問 パンフレットを20万部発行することにより、利用客がどれくらい増えるの見込んでいるのか。

答 予算的には1000人分の利用を見込んでいます。

委員から出た意見
 ●既に同様の取り組みをした民間事業者があるはずなので、利用状況等の聞き取りと検証を行われたい。

常任委員会報告

人事

固定資産評価審査委員会委員の選任に同意

濱崎 靖導氏（再任）

（固定資産評価審査委員とは）
固定資産課税台帳に登録された価格に関する不服を審査決定するための固定資産評価審査委員会の構成員。市議会の同意を得て、市長が選任。任期は3年で再任可。

教育委員会委員の任命に同意

中村 和久氏

（教育委員会委員とは）

教育委員会において、学校教育や文化、スポーツなどの教育行政に関する重要事項や基本方針について様々な立場で意見を出し、中立的な意思決定を行う。委員は市長が議会の同意を得て任命。任期は4年で再任可。

平成30年12月3日～12月21日会議

議員別表決結果

○：賛成 ×：反対
－：欠席もしくは棄権

議案番号	議案名	議決日	審議結果	奥村 敦	片岡直博	河村 孝	山本哲也	木下順一	井村行夫	中世古泉	戸上 健	浜口一利	坂倉広子	世古安秀	尾崎 幹	坂倉紀男
12	平成30年度鳥羽市一般会計補正予算(第5号)	12月21日	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
13	平成30年度鳥羽市国民健康保険事業特別会計補正予算(第2号)		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
14	平成30年度鳥羽市介護保険事業特別会計補正予算(第1号)		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
15	平成30年度鳥羽市定期航路事業特別会計補正予算(第1号)		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
16	平成30年度鳥羽市特定環境保全公共下水道事業特別会計補正予算(第2号)		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
17	平成30年度鳥羽市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
18	平成30年度鳥羽市水道事業会計補正予算(第1号)		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
19	鳥羽市職員給与条例の一部改正について		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
20	鳥羽市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
21	鳥羽市水道事業の布設工事監督者の配置基準及び資格基準並びに水道技術管理者の資格基準に関する条例の一部改正について		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
22	固定資産評価審査委員会委員の選任について		同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
23	教育委員会委員の任命について		同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
請願 7	三重県立鳥羽高等学校の活性化に関する鳥羽市からの支援の充実を求める請願		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
発議 9	三重県立鳥羽高等学校の活性化に関する鳥羽市からの支援の充実を求める決議の提出について		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

議長につき表決なし

これが聞きたい・ここが聞きたい

一 般 質 問



12月7日～12月10日に6人の議員が一般質問を行いました。

質問と答弁の概要をお知らせします。

※一般質問、議案質疑の原稿は議員本人の文責です。

日程	議員氏名	項目
12月7日(金)	戸上 健	小中学校の学習環境の改善について 平和事業について 図書館の活用について
	奥村 敦	指名競争入札のあり方について
	坂倉広子	子育て世代包括支援センターの設置について 学校(幼稚園)給食のアレルギー対策について 市営住宅の連帯保証人制度について 本市を訪れる観光客の災害発生時の対応について
12月10日(月)	尾崎 幹	鳥羽市における介護保険制度の取り組みについて
	山本哲也	文化会館閉館による市民への影響について
	世古安秀	鳥羽市の経済の活性化について 鳥羽高校の存続と活性化支援策について

特別教室、体育館へ エアコンを

市長

交付金は活用して
いきたい

問 特別教室の空調設備の現状を聞きます。

答 学校教育課長 音楽科の授業では、合唱や合奏、音楽鑑賞を行う特性上、空調設備のある普通教室を活用することができず、この夏は扇風機等を使用しました。小規模校においては、集会等でも音楽室を利用するため、設置要望が多くあります。

問 ブロック塀・冷房設備対応臨時特

答 例交付金として国が第一次補正で鳥羽の交付金1806万円を計上し、事業費としては、5000万円あります。この国の交付金を活用して、大いにやるべきではないですか。
市長 国の交付金は十分活用していきたいと思います。

読書条例の制定を

市長

研究したいと思います



戸上 健

問 鳥羽の至るところに図書館がある、文化の香りが町中に漂っている、そのようにできないかと思うのですがいかがですか。

答 市長 規模の大小問わず、町の至るところで本に触れられ、ミニ図書館等のようなものがあるのは、本当に理想の姿ではないかと思っています。

問 読書条例の制定について市長の見を聞きます。

答 市長 多くの市民が読書活動に参加していただくことを呼びかけていくことはとても大切なことであると認識しています。読書活動の推進化宣言といったような形も含めて研究したいと思います。



鳥羽マリナーターミナルの図書コーナーで

入札結果の公表を すべきでは

副市長

準備を進めていきたい

問 発注内容により市内業者を優先する指名はできませんか。

答 総務課長 総務課において、用紙類などの単価契約の入札は、全て市内登録業者を選定しています。

問 本市において指名競争が行われる理由は、地域企業が受注し地域経済に貢献することが求められていると思っています。市長はどのように考えていますか。

答 市長 市内業者の育成優先というのは常に意識をしているところで、各課においても、再度、入札に参加できる機会を与えるよう指示していきたいと思っています。

問 入札結果の公表はどのようにしていますか。

答 総務課長 物品等の入札結果については、過去に物件等に係る公表に関する要領を制定した経緯がありますが、公表をした実績はありません。



奥村 敦

問 公表はすべきだと考えますが、副市長はどのように考えていますか。

答 副市長 まず、要領を制定し、公表をしていくと取り決めていたことが遵守されていないことについては、周知徹底をしていきたいと思っています。公表については、市民の信頼と透明性の確保といった点に資すると考えられます。公表できるよう準備を進めていきたいと思っています。



奥村議員の質問に答弁する副市長

子育て世代包括支援 センターの設置は

健康福祉課副参事

開始できるように 取り組んでいきたい

健康福祉課副参事

問 子育て世代包括支援センターとはどのようなものですか。

答 健康福祉課副参事 健やかに安心して妊娠、出産、子育てをしていただけ、母子保健分野と子育て分野の両面から、切れ目のないサポートを行う総合的な相談窓口です。

問 主にどのような業務を担っていきま

答 健康福祉課副参事 ①母子健康手帳の交付時に妊婦さんを対象に面談を行い、支援台帳を作成すること。②全ての妊産婦や乳幼児の一人一人の状況に応じて支援プランを作成すること。③必要に応じて子育て支援機関や医療機関などと連携し、コーディネートを行うことが主な業務となります。

問 設置に向けた今後の方向性を聞きます。



坂倉 広子

答 健康福祉課副参事 全ての妊産婦と乳幼児を切れ目なく支援していくことは大変重要なことですので、開始できるように取り組んでいきたいと考えています。

問 どのような体制で、いつから開始するのですか。

答 健康福祉課副参事 平成31年度から、母子保健コーディネーターの研修を受けた保健師を配置し、保健福祉センターひだまり内で相談対応やコーディネートが行える体制を整えていきたいと考えています。



子育て支援センターでの助産師さんを囲んだ相談風景

離島に参入しやすい環境づくりは

健康福祉課長

助成しています

問 介護保険料をどのように考えていますか。

答 健康福祉課長 他の市町と比較して高いのは、特別養護老人ホームや老人保健施設などの単価の高い施設系サービスを利用される割合が高いことが要因だと考えています。

問 介護保険料を下げるための手段はありますか。

答 健康福祉課長 高齢者数は、2020年頃までは増加する見込みであるのに加え、後期高齢者の割合も高まることから当然の間、困難と考えます。

問 下げることは困難でも現状維持は可能ですか。

答 健康福祉課長 平成12年当初から平成30年8月末現在で、3・3倍となっており、介護保険料の現状維持は非常に困難であると言わざるを得ません。



尾崎 幹

問 事業所が離島に参入しやすい環境づくりは行っていますか。

答 健康福祉課長 本土に所在するサービス事業所が離島においてサービスを提供する場合には、船賃の半額助成、佐田浜駐車場の代金を全額補助しています。

問 神島のしおさいのような介護予防施設を坂手、菅島に設置し、診療所と連携して事業が行えませんか。

答 健康福祉課長 介護人材確保の問題等を考慮すると、各離島にしおさいのような施設を設置する事は困難だと考えます。



介護保険サービス事業者連絡会のみなさんとTOBA ミライトークもさせていただきました。

文化振興面での損失は大きいのでは

市長

長期的に見ると

大きなメリットがある

問 市民文化会館大ホールの閉鎖は文化振興面での損失は大きいと思いますが、いかがお考えですか。

答 市長 当面の間ご不便をおかけいたしますが、長期的に見ますと、中央公園という立地を最大限に生かすことで、大きなメリットを得られると確信をしています。

問 市民が考える場や機会、情報共有する場があったのかどうかを聞きます。

答 総務課長 スケジュールを考えますと、一刻も早く決断せざるを得ない状況でしたので、建設検討委員会等市民の方々と交えた協議の場を持つことはできませんでした。本来であれば提示できる案が一つであっても、何らかの形で広く情報共有や協議の場を設けるべきなのでスケジュール管理に気をつけていかなければならないと考えています。



山本 哲也

問 中央公園あたりのランドデザインや利用される方々に期待するまちづくりやソフト面等の考えを聞かせください。

答 市長 個人の案ですが、健康づくりや市民の憩いの場、図書館もあって、読書の拠点としても、これらもそれぞれを連携しながら、成長させていきたいと思っています。文化会館機能を持ったサブアリーナを拠点に、これまで以上の新たな、にぎわいや交流が生まれることを期待しております。



閉鎖された市民文化会館大ホール

民間活力を導入する考えは



世古安秀

市長

民間企業との連携を進めていきたい

問 厳しい財政運営の中で、鳥羽への投資を呼び込む方策はどのように考えていますか。

答 企画財政課副参事 企業版ふるさと納税や※ガバメントクラウドファンディングに取り組んでいきたいと考えています。

問 市内や市外の企業の民間活力を導入する考えはありませんか。

答 市長 今後においても、民間企業との連携を進めていきたいと考えています。庁内の推進体制については、課を横断したワーキンググループを新たに組織するなど、積極的な取り組みをしていきたいと考えています。

問 鳥羽高校の活性化は鳥羽市の活性化に欠かせないと思います。教育長の鳥羽高存続のあり方に対するの考えを聞きます。

答 教育長 私見としてですが、鳥羽高校は1学年2学級規模でぜひ存続させていただきたいと考えております。

問 鳥羽高校存続に対する市長の考え方を聞きます。

答 市長 地域振興の拠点の一つであり、鳥羽高校の活性化は、地域の活性化に直結している重要な位置づけと考えています。

問 鳥羽高校と地域連携協定の締結ができませんか。

答 市長 活性化策については、たくさん選択肢がある中で、その中の一つとして検討させていただきたいと思っています。



三重県立鳥羽高等学校

鳥羽高校存続に対する市長の考えは

市長

地域振興の拠点の一つです

※ガバメントクラウドファンディング…自治体がプロジェクトを立ち上げ賛同者から寄付金を募る仕組み

傍聴してみませんか

市議会では、本会議やその他委員会等の会議を公開しています。傍聴は手続きがいらず、どなたでも傍聴できます。傍聴希望の方は市役所本庁舎3階までお越しください。

会議の日程は鳥羽市議会ホームページで公開しています。



▶ 委員会行政視察

常任委員会では、次のとおり行政視察を行いました。

議会運営委員会

視察日

10月18～19日

視察先

愛知県岩倉市

(議会基本条例の見直しおよび検証について・議員視察対応についてほか)

千葉県柏市

(プロジェクター等議場設備について・議会広報についてほか)



愛知県岩倉市



千葉県柏市

総務民生常任委員会

視察日

11月15～16日

視察先

広島県三原市

(救命艇の導入経過と現状の課題及び今後の運用計画等について・離島在住高齢者に対する各種支援策について(介護保険を含む))



三原市で導入されている救命艇



各議員の報告書はホームページをご覧ください。

<http://www.city.toba.mie.jp/gikai-shomu/gikaikihonjyourei.html>

委員会って何？ Vol.3

今回は文教産業常任委員会と予算決算常任委員会についてお伝えします。

文教産業常任委員会

所管

次の課等に関すること

教育委員会

環境課

観光課

農水商工課

農業委員会

建設課

定期船課

水道課



(文教産業常任委員会とは)

本委員会は7名が所属し、所管から付託を受けた議案や、所管に関する請願などを詳細に審査・調査しています。

最近の議案の一例

- 鳥羽市都市計画事業基金条例の制定について…………… 建設課
- 鳥羽市運動施設の設置及び管理に関する条例の一部改正について…… 教育委員会生涯学習課

これらの議案は平成30年6月の本会議に上程され、文教産業常任委員会に付託、審査の後、本会議で可決されました。

所属委員



委員長
尾崎 幹



副委員長
河村 孝



片岡直博



山本哲也



木下順一



中世古泉



世古安秀

● 教えて！広報広聴委員長 ●

予算決算常任委員会

所管

予算及び決算に関すること。



(予算決算常任委員会とは)

本委員会は議長を除く議員全員（12名）が所属し、付託を受けた予算・決算議案や補正予算議案などを詳細に審査・調査しています。主な審査・調査内容は下記のとおりです。

- 毎年3月 次年度予算の審査・調査（4日間）
- 毎年9月 前年度の決算審査・調査（4日間）
- 上記以外に補正予算議案の審査・調査

最近の議案の一例

- 議案第8号 平成30年度鳥羽市一般会計補正予算（第4号）
- 認定第1号 平成29年度鳥羽市一般会計及び各特別会計歳入歳出決算認定について
- 認定第2号 平成29年度鳥羽市水道事業会計決算認定について

これらの議案は平成30年9月の本会議に上程され、予算決算常任委員会に付託、審査の後、本会議で議案8号は可決、認定第1号～認定第2号は認定されました。

所属委員（議長を除く全議員）



委員長
戸上 健



副委員長
木下順一



奥村 敦



片岡直博



河村 孝



山本哲也



井村行夫



中世古泉



坂倉広子



世古安秀



尾崎 幹



坂倉紀男

開催中

TOBAミライトーク

昨年は鳥羽市老人クラブ連合会（役員）の皆さん、鳥羽商船高等専門学校電子機械工学科3・4年生の皆さんとTOBAミライトークをさせていただきました。

まだTOBAミライトークに参加したことのない方ももう一度話したいという方も議員と課題を共有しませんか。3月31日（日）まで開催しておりますのでお気軽にお申し込みください。申込は原則、実施希望日の3週間前までに申込用紙に必要事項を記入の上、議会事務局へ申し込んでください。

今年はTOBAミライトークを4月～6月まで一時中止させていただきます。7月以降の申し込みの受付を再開する予定です。改めて議会だよりやホームページでお知らせしますのでご覧ください。

申込用紙は市議会ホームページ

URL <http://www.city.toba.mie.jp/gikai-shomu/tobamiraitalk.html> からダウンロードできます。

TOBAミライトーク

検索



鳥羽市老人クラブ連合会（役員）

- テーマ**
- ④高齢者、障がい者福祉
 - ⑤環境、まちづくり
 - ⑦要望書に沿った意見交換について

参加人数 10人

鳥羽商船高等専門学校 電子機械工学科

テーマ ⑦地域課題の共有について

参加人数 73人



テーマ一覧

- ①移住定住
- ②子育て支援、教育
- ③産業振興、雇用

- ④高齢者、障がい者福祉
- ⑤環境、まちづくり
- ⑥防災

- ⑦その他
(左記以外のテーマで話し合いたいこと)



きらり輝く人達

今、きらりと輝いている鳥羽市出身の人達にスポットをあてる企画、今回はレスリング選手の角谷萌々果さんです。

プロフィール

かどや ももか
角谷 萌々果さん

鳥羽ジュニアレスリングクラブ出身。至学館高校を卒業後、至学館大学へ進学。2018年からアイシン・エイ・ダブリュに所属。同年U-23世界選手権53kg級で優勝し、活躍している。



— 現在は世界でも活躍していますがレスリングを始めたきっかけは何だったのでしょうか。
5歳上の兄と2歳上の姉がレスリングを習っていて、楽しそうにしているのを見ているうちにいつの間にか始めていました。

— 高校生の頃から県外へ出て現在は世界で活躍する角谷さんにとって鳥羽市はどんな街ですか。
あつたかい街です。愛知県に出て8年になりますが、鳥羽は気候も暖かいですし、人も温かいです。帰省に合わせて友達が集まってくれますし、ふと街で出会った方が応援の言葉を掛けて下さり励みになり気持ちも引き締まります。また、重要な試合の時は鳥羽ジュニアレスリングで指導して頂いた先生方が会場まで応援に駆けつけてくれたり、熱心にアドバイス下さいます。

— 最後に、鳥羽市民や鳥羽市でレスリングを頑張っている子ども達へメッセージをお願いします。
レスリングは心身ともに鍛えられるスポーツですので楽しく一緒に頑張っていきたいと思います。これからも感謝の気持ちを忘れず全力で頑張りますので応援よろしくお願い致します。

— 最後に、鳥羽市民や鳥羽市でレスリングを頑張っている子ども達へメッセージをお願いします。
レスリングは心身ともに鍛えられるスポーツですので楽しく一緒に頑張っていきたいと思います。これからも感謝の気持ちを忘れず全力で頑張りますので応援よろしくお願い致します。

編集後記

わたしの議会。(とば市議会だより) 第166号をお届けします。
市民から「市議会議員は一体何をしているの?」とよく問われることがあります。
議員は本会議での一般質問や質疑、各委員会、全員協議会などで市当局に対してさまざまな角度から数多くの意見・要望や提案をしていますが、その内容がまだまだ市民に伝わっていないことが理由です。
今後は市民への広報広聴活動の充実が更に重要になってくると思います。
今後とも議会や議会だよりに対して、皆さんの声をお寄せください。

記 世古安秀

広報広聴委員会	委員長	山本哲也
	副委員長	井村行夫
	委員	奥村 敦
	委員	河村 孝
	委員	木下順一
	委員	浜口一利
	委員	世古安秀